



2026年4月1日

各 位

株式会社HODL1
代表取締役CEO 田原 弘貴
(証券コード: 2345 東証スタンダード市場)
(お問合せ先) 取締役CSO 田中 遼
電話番号 03-6427-7380 (代表)

一般社団法人日本セキュリティトークン協会 (JSTA) 加入のお知らせ

当社は、2026年4月1日 (水) 付で一般社団法人日本セキュリティトークン協会 (以下「JSTA」といいます。) の賛助会員として加入することをお知らせいたします。



記

1 加入の目的

当社は、「イーサリアムカンパニーとして、金融インフラの未来を広げる」を掲げ、イーサリアムエコシステムの発展に取り組んでいます。

イーサリアム戦略において、セキュリティトークン (以下「ST」といいます。) の普及・発展は重要な柱の一つであります。

STとは、ブロックチェーン上で法令に準拠した形で有価証券等の実物資産を表章するデジタル証券です。コンプライアンスや本人確認（KYC/AML）をスマートコントラクトに組み込む技術標準の整備が進んだことで、証券会社・銀行をはじめとする伝統的な金融機関の本格参入が現実のものとなりつつあり、次世代の金融インフラとして国内外で急速に注目を集めています。

STの多くはイーサリアムのブロックチェーン基盤上で発行・流通しており、ST市場の拡大はイーサリアムのユースケース拡大と直結しています。世界の証券・債券市場の一部がブロックチェーン上へ移行するだけでもイーサリアムエコシステムにとって計り知れない成長機会となります。

こうした背景から、この度の加入により当社は以下を推進してまいります。

①イーサリアムのユースケース拡大と深く連動するST分野のエコシステム形成に貢献すること。

②ST分野の制度設計・自主規制の議論に参画し、健全な市場発展に貢献すること。

③ST領域の多様なプレイヤーとのネットワーク構築を通じて、業界プレゼンスの向上と知見の共有を図ること。

今後、当社は「HODL&BUIDL」の理念のもと、イーサリアムの保有を推進していくと共に、金融インフラとしてのイーサリアムの価値向上とエコシステムの発展に貢献してまいります。

なお、本件が当社業績に与える影響は軽微です。

2 一般社団法人日本セキュリティトークン協会（JSTA）について

JSTAは、セキュリティトークンの技術、制度、ビジネスに関して、調査、研究、普及・啓発活動等を通じて、セキュリティトークンの品質向上を図り、セキュリティトークンを用いたエコシステムの健全性の確保に努めるとともに、公正かつ自由な経済活動の機会の確保及び促進並びにその活性化による国民生活の安定向上に寄与し、日本経済の健全な発展に貢献することを目的として活動しています。

一般社団法人日本セキュリティトークン協会（JSTA）ホームページ

<https://securitytoken.or.jp/>

以上